

広げよう須賀の輪・深めよう須賀の和 住みよい、安心安全な町づくりを目指して

須賀東町会の紹介

須賀東町会は、位置的には須賀地区の中央部にあって、憩いの家を活動拠点にして活動をしています。郷土伝統文化の代表となる「だんじり」が町内にあります。様々な行事に町会役員以下、福祉委員会、防犯委員会等の協力を得て取り組んでいます。

享和2年(1802年)の村明細帳によれば須賀新田は狭山藩の支配下であり、寺院は融通念仏宗神宮寺と記述されていることから神宮寺は由緒のあるお寺と思われます。(大阪府地名大辞典より)

主な行事

- ・町内一斉清掃や“いこいの家”の清掃活動
- ・防災・防犯活動
- ・“高齢者いきいきサロン”の開催(年6回)
- ・子供会の芋煮会の開催
- ・盆踊りや秋祭りへの積極参加

10周年を迎えた“高齢者いきいきサロン”

平成17年に設立して以来、毎回20～30名の方々に参加いただいて、年に6回ほど開催しています。カラオケや大道芸、切り絵等様々なプログラムを取り入れています。数年前から「グランドゴルフ」クラブも結成し、西町会のシニアクラブの皆さんとも交流会をしています。また、子ども会と一緒にさつまいもを育て「芋煮会」も楽しみました。これからも元気いっぱい活動をしていきたいと思っています。



須賀東町会：7ブロック22組、会員世帯380、町会長：大川誠一 TEL:28-7038

須賀台町会の紹介

須賀台町会は、位置的には須賀地区の東側の高台にあって、広さも一番小さく、人口も一番少ない。町会活動は、主に“須賀台会館”を拠点として『誰もが安心して暮らせる地域づくり』を目指し、

- ・町内の一斉清掃や“須賀台会館”の清掃、児童公園の清掃活動
- ・児童公園の花壇のお世話
- ・防災訓練、歳末警戒の実施
- ・“いきいきサロン”の開催(年3回)
- ・“おしゃべりサロン”の開催(年6回)
- ・一人暮らしの高齢者訪問(偶数月)
- ・ふれあい広場(もちつき大会)
- ・盆踊りや秋祭りへの積極参加

等の行事に、町会役員以下、福祉委員会、環境委員会、班部会等の協力を得て取り組んでいる。

おしゃべりサロン

誰でも気軽に立ち寄り、お茶を飲みながら楽しくおしゃべりして盛り上がっています。



ふれあい広場

12月もちつき大会(町会・子供会共催) 高齢者、子ども達でお餅を食べながら集います。



須賀台町会：2ブロック10班、会員世帯173、町会長：林武夫 TEL:090-8988-6318

須賀西町会の紹介

須賀西町会は、位置的には須賀地区の西側にあり南海高野線「滝谷駅」を中心に、北西は大阪狭山市、南西は河内長野市に隣接しています。

須賀交番所を除いて何一つ公共施設がなく、須賀の三町会・隣接の伏山町会とあわせて『山西地区』ともいわれています。

いま町会が抱えている問題は、以下の3つです。

- ①駅前整備
- ②交差点や交通の要所の防犯カメラの設置・防犯灯の管理
- ③防災無線の設置

町会員、皆さんのより一層のご協力をお願いします。

須賀西子ども会の取組み

須賀西子ども会は、右記の活動を行っています。今後ともご支援・ご協力の程よろしくをお願いします。

- | | |
|---------------|---------------|
| ①三町会合同盆踊りでの出店 | ⑤クリスマス会開催 |
| ②地藏盆お手伝い | ⑥サポーターさん感謝の集い |
| ③防災訓練・救命講習会参加 | ⑦廃品回収 |
| ④秋祭りの警備 | |

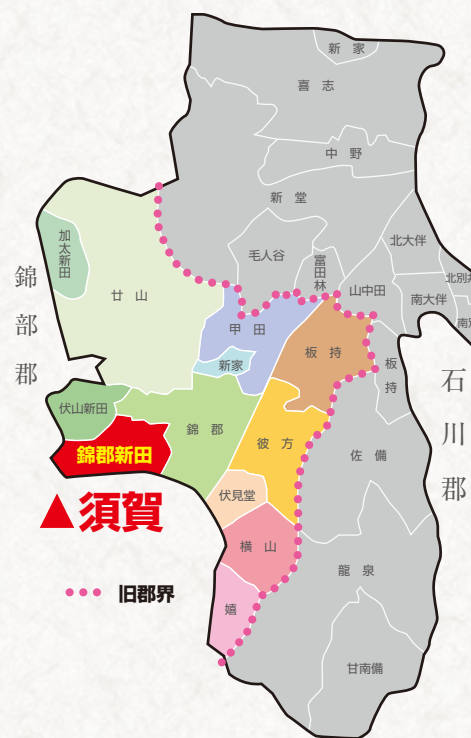
老人会からの脱皮『須賀西シニアクラブ』

平成27年から『須賀西シニアクラブ』に改名し、今までのカラオケ部に加え「グランドゴルフ部」と「ウォーキング部」を立ち上げました。特に、「グランドゴルフ部」は部員12名が週2回新池公園で練習をしています。これらのクラブ活動が3町会にも広がっていき、交流が深まっていくことを願っています。



須賀西町会：5ブロック35組、会員世帯327、町会長：北浦斗志郎 TEL:54-3633

コラム・須賀の歴史



須賀物語 - 【須賀】の地名の起こり -

この地区が【須賀】と呼ばれるようになったのは、明治の終わりになってかららしい。

江戸時代、今の富田林市は石川郡と錦部郡とに分かれていた。当時、現在の【須賀】に繋がる錦部郡(カラー部)は、12の村から成っており、河内狭山藩等の支配を受けていたといわれている。そして、明治の中頃、12の村の内、錦部村、伏山新田、錦部新田の3つの村が合併し、錦部村となったが、明治の終わりになって、その中の“大字錦部新田”が【大字須賀】と改称された。これが【須賀】という名称の始まりである。(何故、【須賀】という地名になったのかはよく分かりませんが…)

なお、その頃の【須賀】は「大小の池、川の溪谷や丘陵に囲まれていたが、高地に有ったため水の便に乏しかった。また、松並木が遙か遠くまで連なり、村には氏神としての天満宮と、寺院としての神宮寺があった」[当時の人口は238名だった]と古文書に記されている。

祭礼運営委員長ご挨拶

町内の皆様には、毎年、盆踊りの開催、秋祭りの地車曳行に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年、27年度の地車曳行においては、初芝駐車場で合同パレードを取り止め、三町内での曳行中心のコースを組み、できるだけ広く町内の皆さんにだんじりに親しんで頂けるように努めてまいりました。

平成28年度祭礼運営委員長 山田昭弘

昨今の少子化の影響もあり、だんじりの曳き手が減少してきていることを心配しております。子どもさんの参加は勿論のこと、できるだけ、ご家族で参加して頂ける楽しいお祭りを目指して、祭礼各団体ともより一層努力してまいりますので、今年もどうかよろしくご協力をお願いします。

平成28年度
合同盆踊り
予定
7月24日(日)
尼池公園
雨天の場合は、7月25日(月)に順延

会員募集

祭心会

祭心会は、青年会をOBとなった有志の団体ですが、このたび広く町内に新入会員を募集します。盆踊りやだんじりの曳行など青年会を、サポートするのが主な役割です。問合せ先：祭心会長 川端 090-3350-8567

青年会

須賀青年会では、28年度の新入会員を随時募集しています。16歳以上の男性のみなさん、一緒に祭りを盛り上げましょう！ 問合せ先：寺中海人 090-6066-9639